

令和5年度 学校評価アンケート・児童アンケートのまとめ

亀岡市立大井小学校

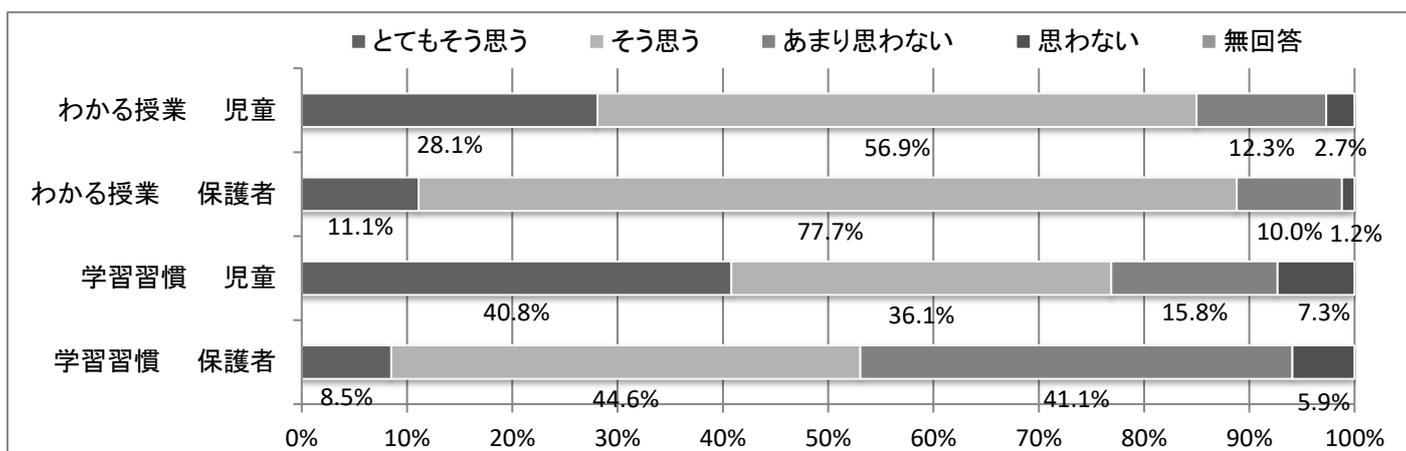
過日、実施いたしました「学校評価保護者アンケート」では、お忙しい中、約91%の保護者の皆様よりご意見をいただきました。本当にありがとうございました。

昨年度よりも、少しずつ様々な学校行事や学習活動等が新型コロナウイルス感染症の拡大前の形に戻つつある中、保護者の皆様にとくさんのご理解、ご協力をいただきながら、1年間の学校運営を行ってまいりました。ご協力をいただき感謝しております

学校評価アンケートの結果を分析することを通して、来年度に向けた課題点を明らかにし、大井小学校の教育を一層充実させていきたいと、教職員一同気持ちを新たにしております。

以下の通り、分析結果をまとめました。

わかる授業	児童	学校の勉強は、わかりやすい。
	保護者	学校は、学習内容が理解できるように授業の工夫をしている。
学習習慣	児童	わたしは、宿題をわすれずにやっている。
	保護者	お子さんは、進んで家庭学習を行うことができている。



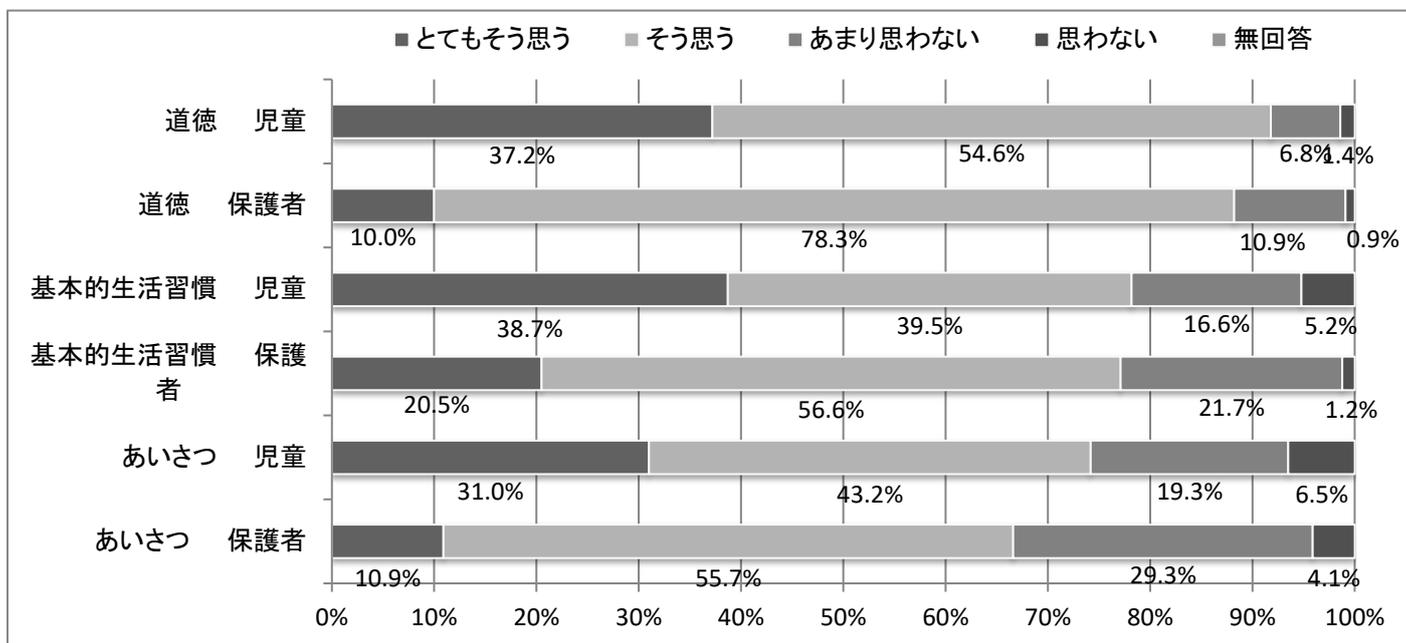
学習に関する項目「わかる授業」では児童、保護者ともに、多くの肯定的な意見をいただきました。

本校では、「生き生きと表現し、主体的に学習する子どもを育成する」を主題として授業研究を進めてきました。グループで討議をしたり、学習の成果を発表したりする機会を各学級で、または全校集会なども活用しながら作ってきました。また、タブレット端末を活用した学習も行い、ICTならではの良さを生かす学習を進めてきました。「わかる授業」についての児童のアンケートでは、肯定的な意見が85%という結果を得ることができました。しかし、15%もの児童は学習へのつまずきを感じていることも結果から見受けられました。基礎的・基本的な力を身につけるための学習を繰り返し行ったり、具体物を用いながら体験的な学習を大切にしたりする等、「わかる」「できた」「楽しい」と思える授業作りを今後も進めていきたいと思います。

「学習習慣」の項目では、保護者アンケートにおいて、昨年度よりも肯定的な意見が1.3%減少しました。また、47%の保護者からは「進んで宿題をしていない」との回答をいただいております。この結果から、昨年度と同様に自立した学習への取り組み方や習慣化に課題があると捉えています。昨年度から漢字練習の宿題では、「けテぶれ」という取り組み方を行っています。自分なりの学習方法を探しながら宿題を行っ

ていくことで、自主性を高め、習慣化させていくという狙いで取り組んでまいりました。取り組みはじめて2年目で、まだまだ全ての児童に成果がでるとい結果には至りませんが、「みんなが同じ量の練習をする」という練習方法ではなく、児童一人一人が自分にあった学習方法を見つけていくことということが、学習の定着や自主性を高めるためにとっても大切であると考えています。ご家庭との協力のもと、今後も家庭学習の習慣化を進めていきたいと思ひます。ぜひ、こうした課題について、ご家庭でもお話しいただき、引き続きご協力をお願いしたいと思ひます。

道徳	児童	わたしは、学校で学んだ思いやりの心をもって行動したり、社会のマナーやルールを守ろうとしたりしている。
	保護者	学校は、思いやりの心、社会のマナーやルールを守る態度を育てている。
基本的生活習慣	児童	わたしは、早寝・早起きをして、朝ごはんを食べて登校している。
	保護者	お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんの習慣が身についている。
あいさつ	児童	わたしは、進んであいさつをしている。
	保護者	お子さんは、進んであいさつをしている。

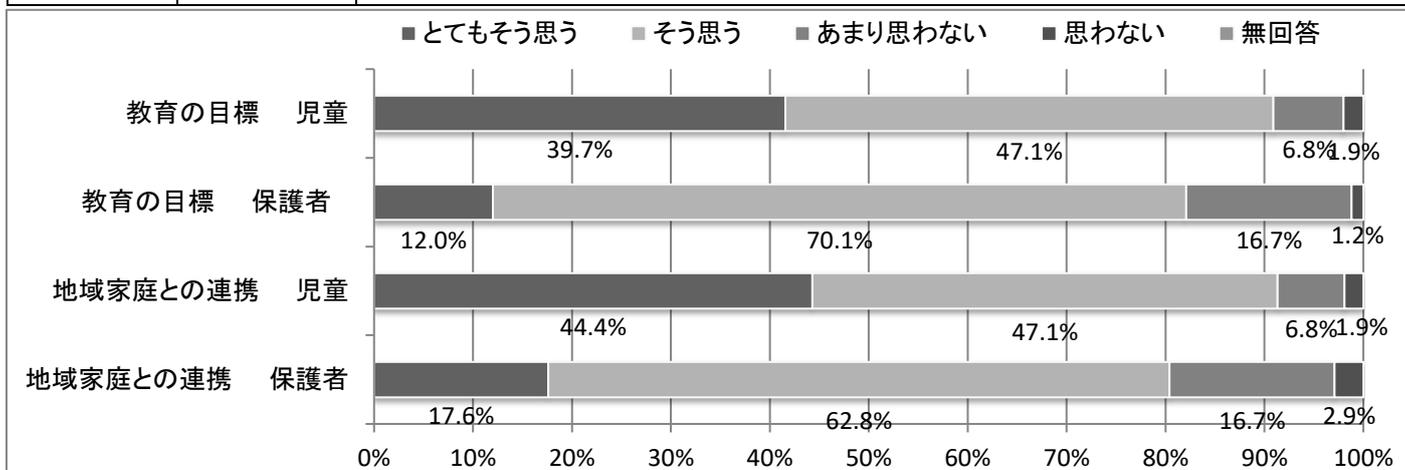


「道徳」の項目について、児童と保護者ともに高い評価をいただきました。しかしながら、保護者の方からの評価は、昨年度と比べると肯定的な意見が1%低下しています。一方で、児童については昨年度よりも肯定的な意見が1.2%増加しています。今後もルールやマナーを守ることの大切さについて、授業や学校生活を通して伝えていきたいと思ひます。

「基本的生活習慣」に関しては児童5.3%、保護者1.5%、昨年度より増加しました。保健だより等で生活に関するお知らせをしてきました。寝る時刻や起きる時刻の意識化を図り、基本的な生活習慣を今以上に意識していけるよう、ご家庭の協力を得ながら、学校でも指導していきたいと思ひます。

「あいさつ」の項目は、保護者、児童ともに、昨年度より肯定的な意見が減少しています。来年度以降、挨拶運動の実施や、職員からの積極的な挨拶を行うなど、挨拶をすることの習慣化を目指し、また、児童自身があいさつをしているという実感を得られるような取組を進めていきたいと思ひます。

教育の目標	児童	わたしは、学級(学年)の目標を知っている。
	保護者	学校の教育方針は、わかりやすい。
地域家庭との連携	児童	先生は、学校の様子を学校便りや学年・学級通信などで、家の人にわかりやすくつたえてくれている。
	保護者	学校は、学校や子ども達の様子等の情報を家庭に知らせるよう努めている。



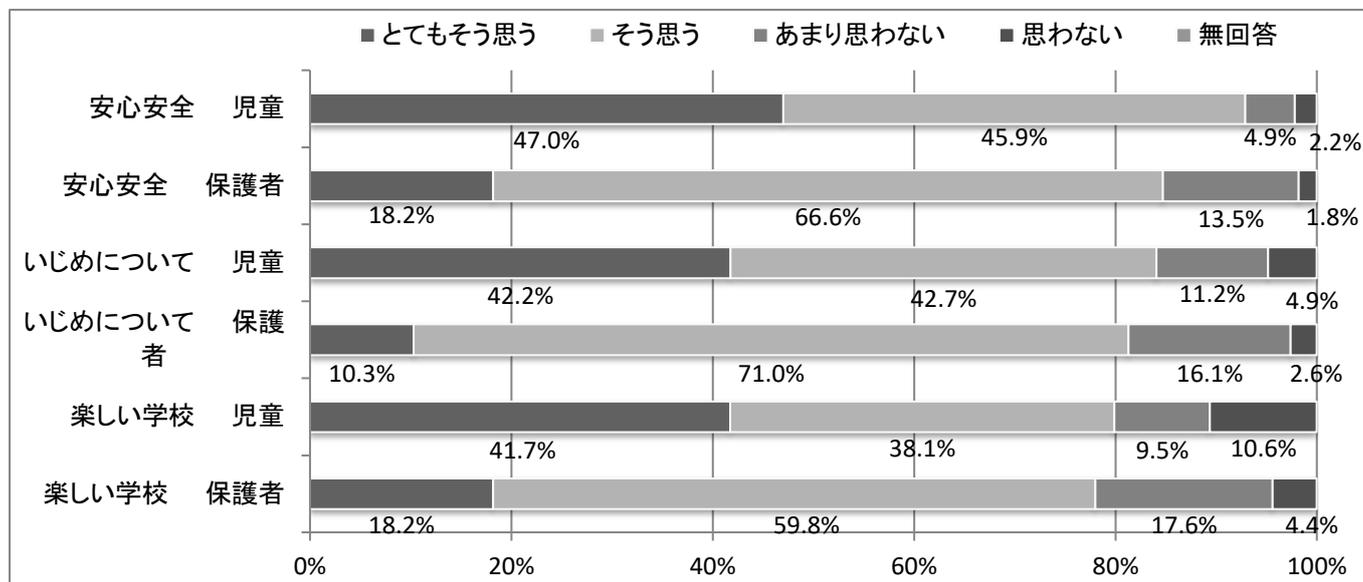
「教育の目標」や「学級目標」など、自分が目指すところが明確になることで、教育効果は高まります。児童に対しては、常に学級目標や学年目標に立ち返りながら日々の取組を進め、児童の成長を見つめていきたいと考えます。また、地域、家庭、学校が目指すところを共有し、一丸となって協働していけるよう、今後も方針を明確化させていきたいと思ひます。

「地域家庭との連携」では、昨年度よりも保護者のみなさまからの肯定的な意見が2.2%減少しています。今年度は、コロナ禍による制限もなくなり、参観日や新しい形での運動会・音楽発表会の実施など、学校に足を運んでいただき、子どもたちの様子を見ていただくことができる機会を作ることができました。また、totoruの導入もあり、保護者の方に学校からのお便りを気軽にみていただけるようにもなりました。

アンケートでの意見で、普段の学校での様子を知らせてほしいというご意見も聞かせていただいています。通信や電話連絡の他、可能な限り顔を合わせてのコミュニケーションをたいせつにして、今後も積極的に児童の様子をお伝えしていけるよう心がけていきたいと思ひます。



安心安全	児童	わたしは、避難訓練や交通教室に真剣に取り組んでいる。
	保護者	学校は、子どもの安全を考えた指導や訓練を行っている。
いじめ	児童	わたしは、いじめなどを心配せず、学校で安心して生活している。
	保護者	学校はいじめのない学級づくりに取り組んでいる。
楽しい学校	児童	わたしは、学校に来るのがたのしい。
	保護者	お子さんは、学校に行くことを楽しみにしている。



「安心安全」の項目は大変多くの肯定的なご意見をいただきました。昨年度と比べると保護者の肯定的な意見が1.5%増えています。通学路の変更などを、保護者の皆様にご理解いただきながら進めてきた成果かと考えています。また、本校では、交通教室を毎年春に行い、歩道の歩き方や自転車の乗り方など、交通安全の確認を行ったり、下校時にも安全に関しての声かけ等を行ったりしています。ぜひご家庭でも話題に出していただき、登下校の様子についてお話いただければと思います。また、それらの学びが子ども達の日常の中の行動につながるよう、引き続き声かけを行っていきたいと思います。登下校時には保護者の皆様、安全協力員さん、民生委員さんや地域の方のご協力をいただき、安全を見守っていただいておりますこと大変感謝しております。

「いじめについて」は、児童の肯定的な意見が昨年度に比べて10.4%増加しています。学級内での居場所があり、不安な気持ちがなく学校生活を送っている児童が増えていることをうれしく思っています。しかしながら、いまだ約16%の児童は不安な気持ちを抱えていることが結果から見えてきました。

「楽しい学校」の項目についても、児童の肯定的な意見が6.8%増加していることから、日々の学校生活に充実感を持っている児童が多くなっていることがわかります。肯定的な意見が増加したことだけに目を向けるのではなく、「いじめについて」、「楽しい学校」の項目で肯定的な意見を持ってない児童にも着目し、児童一人一人がわくわくし、チャレンジしたくなるような取組や活動、授業の工夫をしたり、クラス遊びや学級活動の時間における仲間作り、異年齢交流での縦のつながり、特別な教科「道徳」の時間で仲間とのつながりや相手を思いやる気持ちを育てたりするなど、さまざまな学習や活動を通して、楽しい学校づくりをすすめていきたいと思っております。それと同時に、全教職員で目を配り、耳を傾け、学校が児童にとって安心できる場であるよう努めていきます。

今回のアンケートの考察を通して、今後も子どもたちの現状をしっかりと見据えながら、より一層我々教師が協働して子ども達の教育にあたっていかなければと考えております。

アンケートの記述欄には貴重なご意見を多数寄せていただきました。学校への激励の言葉も多数いただき、保護者の皆様に支えられていることを強く感じました。ありがとうございました。また、学校として今後検討が必要な内容や、地域・家庭のご協力がなければ改善に至らないご意見もありました。特に現代は社会の変化が激しく、価値観が多様化しています。だからこそ、学校と保護者、地域がしっかりと手を携え、安心して包み込まれているという感覚を実感できる環境で児童を育てていきたいと考えています。

保護者の皆様方からいただいたご意見をもとにして、改善できるところから取り組んでいくとともに、来年度の学校運営をさらに充実したものにしていきたいと考えております。

ご協力ありがとうございました。